

2024年度 第5回理事会議事録（10月）

日時 : 2024年10月9日（水）19:00～20:20
場所 : ナースプラザ福岡 2F 203 研修室
会場出席者 : 大久保、倉重、池上、生田、緒方、森、酒本、石川、加藤、田代、
稲子、大井、浦園、樋口、多田、松本、大串、吉田、西浦、小山、外山、
高木、大場、金子
欠席者 : 佐藤、木村、野田、西浦
司会 緒方、大久保
議事録作成 緒方

会長あいさつ

本日は沢山議題があります。思ったことをどんどん発言してください。

【 議 題 】

1. 第23回健康21世紀福岡県大会実行委員会（浦園）

10月14日開催。実務委員を地区の役員に依頼、午前7名午後7名で行う。

2. 令和6年度、全国「検査と健康展」（稲子）

第1回の会議を10月3日に開催した。部門の区分け、企画案などを決定した。実務委員は1日40名を予定している。

生化学部門は体内糖化測定で3名。病理部門はモニタ標本観察で4名。一般部門は尿沈渣で2名。生理部門はスパイロで3名。血液部門は標本パネルなどで3名。輸血部門は血型で4名。微生物部門は真菌観察で3名。事務局は白衣の写真撮影・ピペットなどの器具操作・脳年齢測定を企画。染色体部門の参加はなし。総合部門企画はなしで事務局とともに実施。費用に関して50万円予算のうち46万を使用予定。未確定は備品にかかわるところ（予算4万円程度予定）。日臨技の広報活動として臨床検査技師を紹介するための資料（ウェッジ、AtoZ）を配布する。AtoZの輸送料は福臨技負担。今回は学生ボランティアなしの予定だが、今後は誘うことも考えておく。

3. 第34回福岡県医学検査学会（大久保）

別紙資料で今のところ問題なし。パワポの形式は別紙のとおり了承を得た。抄録のフォーマット 抄録の文字が小さく見えにくいという意見があり。2段組みではなく1段組にすると文字が大きくできるが、来年度はPDFでの配信も考慮し2段組みのままで行うことにした。あらかじめシンポジウムの要旨を作成しておき、一般演題がたくさん応募されるよう促したい。

4. 国際交流に伴う外国語サポートチームについて（倉重）

韓国側は日本語を話せる人員が3人いる状況。これからの交流に必要と思われることから韓国語ができる検査技師を募集したい。韓国への同行もお願いしたい。交通費行動費は福臨技から支給する。福臨技会員へ年末に募集をかけることにする。

5. 災害協定について（大久保）

本理事会で九州検査薬卸連合と福臨技の協定を決定したので書類を正晃へ提出する。ワーキンググループ立ち上げることにした。福岡県との交渉は役員理事が行っていく。

6. 福臨技ニューリーダー研修会について（多田理事）

日程は2025年2月1日に決定した。賀詞交歓会は各地区で行うことにする。試算では予算20万円に対し24万円程度かかる。会場費用の高騰があることからナースプラザも検討する。グループワークのテーマは、「私が福岡県臨床衛生検査技師会の会長になったら」に決定した。日臨技での研修会は、1月18日～19日で、福岡地区から九州中央病院の溝口さんを推薦することになった。

7. 中間監査報告（小山、外山）

小山監事、外山監事から報告があった。特に問題なし。

8. 第4回日臨技理事会報告（倉重）

資料あり。能登半島地震に関して56ページに掲載があり、経費を計上している。国からの補助金を加味し日臨技からは約200万円の支出があった。

臨地実習指導者研修は講習会12月に開催する。施設によっては4～5人いるところもある。タスクシフト研修会の伸びは無い。

九州支部連絡者会議の議題には、福岡からは精度管理資料の提供に関して提出する。

賛助会を含め九州各県に毎年200枚くらい年賀状を出しているが、郵送費の高騰もあり、やめることを検討する。

9. 各事業部報告

●管理・運営（森）

◇発送文書

「第45回福岡市民の歯を守る集い」への派遣要請および派遣依頼について、ふくおか市民糖尿病教室派遣要請および派遣依頼について、施設使用願い（純真学園大学 タスク前日準備および12/21当日利用）、10月理事会（第3回）開催のお知らせ、中間監査案内、令和5年度公衆衛生事業功労者感謝状受賞候補者の推薦について（お願い）。

◇2024年度会費納入数/3,515名（新入会：136名、再入会：10名）9月末現在。

2024年度運営資金納入者/143名（新：136名、転：7名）9月末現在。

地区別集計（新入転入会合計数）福岡52名、北九36名、筑後36名、筑豊12名。

●財務管理（田代）

9月会計報告、資料参照。

予算委員会を11月か12月に開催予定。1月がデッドライン。来年度の予算が増える事業部は見積と内容を提出のこと。各地区長は今年度配分を変更したが問題がなかったかの検証を10月いっぱい返事。

HPの充実をはじめデジタル化を進めていく方針。提案を担当理事からしてほしい。

地区会計で電子印鑑に関係する運用について。各地区と財務にアンケートを実施し以下3点はほぼ賛成だった。

- ・紙を廃止 支払調書のPDF配布
- ・振込の場合は記帳を領収書がわりとしサイン不要
- ・行動費など安い予算は3か月締めでしはらってはどうか

学術関連に関しては別途連携する。税理士の東先生には確認済み。

財務規定は改定が必要であり、文書化して運用を開始する予定。

●学術事業（佐藤）

1) 研修会実施状況

【各地区部門研修会】

4月 8回（2023年 6回）

5月 9回（2023年 12回）

6月 14回（2023年 13回）

7月 18回（2023年 24回）

8月 11回（2023年 10回）

9月 20回（2023年 19回）

10月 14回（2023年 15回）

11月 7回（2023年 15回）

12月 7回（2023年 12回）

【県部門研修会】

生物化学分析部門 7月20日（土）実施済

臨床微生物部門 2月15日（土）

臨床血液部門 1月～2月

臨床一般部門 12月～1月

病理細胞部門 1月～2月

総合管理部門 2月1日（土）

臨床生理部門 未定

輸血細胞治療部門 未定

染色体遺伝子部門 未定

2) 2024 年度福臨技学術奨励基金演題募集案内の一斉メール配信・ホームページ掲載 終了した

3) 第 33 回福岡県医学検査学会一般演題二次審査結果 (学術資料 1)

研究報告と症例報告に関して各座長の一時評価と学術部門と理事による 2 次評価実施され、下記の二人が最優秀演題として理事会で承認された。

田川市立病院 緒方梨乃技師

飯塚病院 松田陽子技師

4) 第 34 回福岡県医学検査学会一般演題募集案内 (案) (学術資料 2)

●精度管理事業 (酒本)

1) 2024 年度精度管理試料作成

2024 年度の精度管理試料作製を 9/13 (金) ~9/16 (月・祝) 福岡大学筑紫病院で実施した。

3) 精度管理事業拡大ワーキング会議

2024 年 10 月 1 日 (火) 18:30~19:30 第 1 回精度管理事業拡大ワーキングを開催

各部門より現在実施している精度管理や、今後福臨技の事業として外部精度管理を実施していくか、などを話し合った。

今後は、福臨技の事業として実施していくサーベイの内容の洗い出し、各施設へのアンケート調査の内容をまとめていく。

また、令和 7 年度の月例サーベイ再開に向けて都道府県 JAMT-QC システムの申請をし、生物化学部門の設定、検証を行う。(初期設定費用 20 万円) →理事会承認

4) 今後の予定

2025 年度試料作製の残余血清の回収

2024 年 12 月~2025 年 3 月の期間で 1 回、回収予定

●広報・情報管理 (石川)

◆ 2024 年度発送部会委員 31 名

◆ 発送作業完了: 日臨技九州支部医学検査学会 (第 58 回) プログラム集発送 (17 名参加)

◆ 発送作業予定: 会誌ふくおか 2 号発送 (10/30)

◆ HP 更新作業完了: 第 23 回健康 21 世紀福岡県大会の案内、12 月タスクシフト実技講習会案内、令和 6 年度九州支部卒後研修会案内

◆ 今後のスケジュール

・会誌ふくおか 2 号

最終校正作業終了後、印刷、発送予定。

・Google Workspace Business Standard サービス開通:

ドメイン所有権証明等の設定対応中。設定完了次第、無料版から移行予定。

ホームページ役員リストが昨年度のままなので更新する。

●企画運営 (多田)

9/18 (水) 九州大学でのタスクシフト講習会へ物品貸し出し (終了)

10/27 (日) タスクシフト講習会

12/21 (土) タスクシフト講習会

2024 日臨技九州支部医学検査学会にてタスクシフトについてのシンポジウム

福岡県ニューリーダー研修会について

●公益事業 (加藤)

10/09 (水) 19:00 第 45 回ふくおか市民糖尿病教室会議 (於) 福岡市医師会館 ⇒キャンセル

10/20 (日) 10:00 デンタルフェア 2024 (於) 福岡県歯科医師会館 ⇒3 名派遣

11/17 (日) 09:00 第 45 回ふくおか市民糖尿病教室

(於) TKP ガーデンシティ PREMIUM 天神スカイホール ⇒3 名派遣

11/17 (日) 09:00 全国「検査と健康展」 (於) イオンモール筑紫野 ⇒福岡地区担当

10. 各地区報告

●福岡地区（稲子）

【開催連絡】

1. 第2回地区事務局会議開催

開催日時：9月5日（木）、18:30～19:45

開催場所：WEB開催

- ・2024年度福岡市公衆衛生功労者（福岡市長表彰）推薦3名決定

- 1 嶋田裕史 技師（福岡大学病院 臨床検査・輸血部 技師長 旧福臨技庫役員）
- 2 山口知彦 技師（九州大学病院 主任検査技師 現福岡地区学術部部長）
- 3 石垣卓也 技師（九州大学病院 現福岡地区生物化学分析部長）

期限：令和6年9月30日（月）期限の関係書類提出済み

2. 令和6年度第1回 福岡県がん診療連携協議会 議事次第

開催日時：令和6年9月13日（金）13時30分～15時30分

参加者：緒方昌倫総務局長

3. 2024年全国検査と健康展（11/17（日）開催）の全体会議

（各部門）

第1回全体会議：10月3日（木）、18:30～

- ・企画内容、使用機器、什器、試薬、参加者、事前設置、会場区分け等についての概要確認

【今後の予定】

1. 2024年全国検査と健康展（11/17（日）開催）の全体会議

（各部門）

第2回全体会議：10月31日（木）、18:30～

第3回全体会議：11月7日（木）、18:30～

（イオンモール筑紫野）

現在未定 10月中にイオン側と交渉し決定予定

2. 2024年全国検査と健康展開催（11/17（日））

3. 地区新第2回地区ニュース発行の件

発行日：11月24日（日）の検査と健康展終了後、2月1日福臨技 HP 掲載予定

4. 第4回地区事務局会議：12月5日（木） 19:00～

開催場所：九州中央病院

●北九州地区（大井）

【会議】

- ・9/19 第6回地区三役会議（美萩野臨床医学専門学校）
- ・9/20 第50回北九州市民糖尿病教室 第4回実行委員会（小倉第一病院）
地区より2名出席

【地区事業】

- ・特記事項なし

【学術部門研修会】

- ・9/10 輸血細胞治療部門勉強会
- ・9/24 病理細胞部門勉強会
- ・9/27 生物化学分析部門勉強会

【今後の予定】

- ・11/10 臨床検査ゼミナール（21名執務予定）
レインボープラザ（北九州市八幡東区）
北九州臨床検査急患部会共催予定で調整しており、本理事会で確認された
- ・11/24 第50回北九州市民糖尿病教室（9名執務予定）
小倉第一病院（小倉北区）
- ・11/30 輸血・細胞治療、遺伝子染色体部門合同研修会/日臨技助成研修会（小倉記念病院）
- ・12月 検査総合・臨床生理合同研修会/日臨技助成研修会（計画中）
- ・1/25 新春講演会（日臨技助成研修会）と新春パーティ
- ・2/15 学術発表会

来年度は北九州担当の名称で

●筑後地区（野田）

【予定】

- 10/9（水） 筑後地区中期講演会
18：30～19：30 ハイブリット開催（予定）
九州大学病院 検査部 堀田多恵子技師長
「医療DXと臨床検査」
- 12/7（土） 筑後地区運営理事会 15：30～
後期講演会 17：30～
忘年会 18：45～
現地開催（予定）

●筑豊地区（浦園）

①会議

- 2024年9月18日 令和6年度筑豊地区役員会（第6回）開催済
 - ・第23回健康21世紀福岡県大会について
 - ・筑豊地区新人研修会および懇親会について
- 2024年10月17日 令和6年度筑豊地区役員会（第7回）開催予定

②筑豊地区行事

- ・2024年10月14日 健康21世紀福岡県大会
- ・2024年11月1日 筑豊地区新人研修会および懇親会

③研修会

- ・2024年8月29日 輸血細胞治療部門（web） 参加者：25名
「輸血検査に関わる検査者へ～不規則抗体の基礎とイレギュラーの対処～」
- ・2024年9月10日 生理部門（現地） 参加者：25名
「超音波検査入門 計測シリーズ～心エコー検査編～」
- ・2024年9月26日 臨床微生物部門 参加者： 名
「材料別に学ぶ検査法の基礎～呼吸器～」
- ・2024年9月27日 病理細胞部門 参加者：8名
「細胞検査士資格認定試験2次試験対策 鏡検練習会」

※県学会収支報告について・・・資料あり（県と地区の合算で報告）

11. その他

◇名義後援申請

- 1) 2024年12月14日（土）「第75回福岡糖尿病セミナー」
福岡糖尿病セミナー代表世話人 小林 邦久
 - 2) 2024年12月5日（木）関門地域感染症研究会抗菌薬適正使用セミナー
主催：関門地域感染症研究会
- 以上、承認された。

議事録署名

印

印

印